

## 2005 年度に承認された JSA による技術支援のプロジェクト

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
アフリカ-複数国	金融政策及びオペレーション	\$257,000	長期アドバイザーの任期を延長し、ブルンジ及びブルワダの中央銀行における、金融部門の成長分析及び流動性管理に関する能力強化を支援。
アフリカ-複数国	決済システム	\$273,000	地域長期専門家を派遣し、ボツワナ、シエラレオネ及びスワジランド当局による支払・決済システムの改革及び最新化を支援。
アフリカ-複数国	歳出管理	\$273,000	ガーナを拠点とする地域長期アドバイザーを派遣し、ガーナ、リベリア、ナイジェリア、シエラレオネ、ガンビアにおける歳出管理、特に支出抑制及び財務報告の改善を支援。
アフリカ-複数国	税務行政	\$310,200	地域長期アドバイザーを派遣し、ケニア、タンザニア、ウガンダ、及びその他の東アフリカ諸国の歳入当局による税務行政の構造的改善を支援。所得税と VAT の管理の統合、高額納税者事務所の強化、監査・執行手続の整備を実施。
アフリカ-複数国	関税行政	\$155,100	地域巡回アドバイザーを派遣し、東アフリカ諸国の関税当局による関税行政の強化・最新化を支援。アドバイザーは、エチオピアでは、関税の改革戦略及び税関業務のオートメーション化、そしてケニア、タンザニア、ウガンダでは、東アフリカ諸国の関税同盟の合意事項を満たすために必要な法制及び手続の改正に重点を置く。

受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	マネーロンダリング及びテロ資金対策(AML/CFT)	\$93,750	東部・南部アフリカ反マネーロンダリンググループ(ESAAMLG)加盟国の司法当局者に対し、AML/CFT 法の執行に関するワークショップを開催。テーマは、捜査技術、案件の起訴・裁判の準備、没収、その他の権限など。
アフリカー複数国	AML/CFT	\$93,750	ESAAMLG 加盟国の司法当局者に対し、AML/CFT 法の施行・執行に関する第 2 回ワークショップを開催。このワークショップは初回の内容を基に実施し、マネーロンダリングや関連する金融犯罪の捜査・起訴、及び犯罪により得た資金の没収に関する実際の側面について、理解を深める機会の提供を目的とする。
アフリカー複数国	データ公表基準	\$462,100	地域長期アドバイザーの任期を延長し、短期専門家及び研修に対する出資を継続。ポルトガル語圏の 4 カ国(アンゴラ、カーボベルデ、モザンビーク、サオトメプリンシペ)における、一般データ公表システム(GDDS)を枠組みとして使用するマクロ経済統計の集計・公表能力の開発を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	複数部門統計	\$257,000	長期駐在アドバイザーを派遣し、コンゴ民主共和国及びコンゴ共和国の政府機関が取り組む、経済・財務統計の集計・公表に関わる組織構造の整備、能力の強化、及び GDSS への参加を支援。
アフリカー複数国	データ公表基準	\$70,000	IMF の特別データ公表基準 (SDDS) の潜在的加盟者であるアフリカ各国の 26 名の参加者に対し、SDDS (IMF 加盟国による国際資本市場へのアクセスを可能にする) の詳細な要件について周知を図るための地域セミナーを開催。
アフリカー複数国	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	中部アフリカ経済通貨共同体 (CEMAC) に加盟する 6 カ国及び域内のその他の国からの参加者約 30 名を対象に、マクロ経済勘定、経済予測技術、マクロ経済・構造問題を扱うコースを開催。
アンゴラ	金融関連法案	\$51,700	短期専門家を派遣し、アンゴラ当局が議会への提出を目指している、国際的なベスト・プラクティスに沿った金融機関関連法案の策定を支援。
ボツワナ	マクロ経済運営及び財政政策	\$129,250	短期専門家を派遣し、ボツワナ銀行におけるインフレ率のモデル化及び予測、並びにその政策立案を活用するための内部能力の開発を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
中央アフリカ共和国	税務行政	\$180,950	短期専門家を派遣し、緊急に必要なとなる税収の増加を達成するために、財務省が優先的に実施する納税における法令遵守の改善策を支援。監査・徴収を強化し、納税者登録及び管理情報システムを改善。
中央アフリカ共和国	歳出管理	\$118,500	長期専門家を派遣し、財務省による予算・財政機能の再建・強化を支援。これらは 2000 年から 2003 年にかけて国内の紛争により中断していた。当座の重点事項は予算の分類・編成、資金管理及び予算の執行・管理・報告である。
COBAC－中部アフリカ諸国金融委員会	銀行監督	\$136,500	長期アドバイザーの任期を延長。COBACに加盟する6カ国に対し、規制の改訂、オフサイト監督・オンサイト検査に関するスタッフの研修を通じて、各国における銀行監督業務のさらなる強化を支援。
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$237,000	情報技術に関する長期専門家を派遣し、コンゴ中央銀行(BCC)による会計業務及び外国為替業務のコンピュータ化を支援。そのためのマスター・プランの作成、ソフトウェアの試験・インストール、新たな処理手続の導入、スタッフの研修を実施。

<p>コンゴ民主共和国</p>	<p>中央銀行業務</p>	<p>\$118,500</p>	<p>コンゴ中央銀行(BCC)に派遣された長期アドバイザーの任期を延長し、中央銀行の主要業務（貨幣発行、金融・外国為替業務、銀行監督）、及び補助的業務（中央銀行の会計、内部監査及び情報技術システム）における能力強化を支援。アドバイザーは、IMF や他のドナーが派遣する専門家の業務の調整を図り、支援を最大限に生かすと同時に取り組みの重複を避ける。</p>
-----------------	---------------	------------------	---

受益国	分野	コミット額	内容
コンゴ民主共和国	歳出管理	\$237,000	長期アドバイザーの任期を延長し、予算・財政当局による予算の編成・執行の改善に対する支援を継続。さらに地方レベルにおける歳出管理能力の回復を支援。
ガボン	不正行為対策	\$70,000	短期専門家を派遣し、不当利得撲滅ガボン国家委員会が取り組む、効果的な財政情報の開示制度の整備を支援。そのために資産申告の分析、整理、ファイリング手法、及び記録保管の行政的側面に関するセミナーを開催。
ケニア	金融関連法案	\$25,850	短期専門家を派遣し、ケニア当局による預金保険に関する法案の再策定、及び預金保護基金委員会の役割強化に必要な関連法案の見直しを支援。さらに同委員会をケニア中央銀行から独立した責任を有する機関にするための取り組みを支援。
MEFMI－東南アフリカ・マクロ経済研究所	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	MEFMIに加盟する10カ国からの参加者に対し、ファイナンシャル・プログラミングに重点を置いたマクロ経済運営、構造調整に関する地域コースを開催。

受益国	分野	コミット額	内容
ルワンダ	中央銀行監督	\$118,500	長期アドバイザーの任期を 6 カ月延長し、ルワンダ中央銀行による最新の内部監査部門の整備を支援。支援は、内部監査機構に関する戦略の策定及び監査の概念、並びにスタッフ研修(リスクベースの監査、リスク評価、リスクが業務に与える影響)に重点をおいた内容。
ルワンダ	中央銀行監督	\$118,500	ルワンダ中央銀行の長期アドバイザーに対する出資をさらに 6 カ月継続し、内部監査部門の最新化を完了させる。特に、監査の基本概念、リスクの特定・評価、監査の実施について内部監査担当者に理解させるための支援を実施。
タンザニア	銀行及び中央銀行関連法案	\$51,700	短期専門家を派遣。タンザニア当局が取り組んでいる、タンザニア銀行法(1995 年)及び銀行金融機関法(1991 年)の改正を支援。改正の目的は、金融セクターに関する法的枠組みを、ベスト・プラクティス及び国際基準に従ったものとするための改善、最新化の推進である。
WAIFEM－西アフリカ金融経済運営研究所	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	WAIFEM 加盟 5 カ国(ガンビア、ガーナ、リベリア、ナイジェリア及びシエラレオネ)からの約 30 名の参加者に対し、マクロ経済成長分析、マクロ経済成長を推進するための政策立案に関するセミナーを、ガーナのアクラにおいて 2 週間にわたり開催。

WAIFEM	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	WAIFEM 加盟 5 カ国(ガンビア、ガーナ、リベリア、ナイジェリア及びシエラレオネ)からの約 30 名の参加者に対し、マクロ経済成長分析、マクロ経済成長を推進するための政策立案に関するセミナーを、ナイジェリアのアブジャにおいて 2 週間にわたり開催。
西アフリカ地域技術支援センター(AFRITAC)	マイクロファイナンス(小口金融)監督	\$273,000	西 AFRITAC を拠点とする地域長期専門家の任期を延長し、加盟 10 カ国における小口金融機関(MFI)の監督強化を支援。規制の改善、スタッフの研修、リスクベースの監督制度及び MFI の業績監視システムを開発。



アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	AML/CFT 手法	\$93,750	アジア太平洋地域の金融セクターの監督者を対象に、金融機関による AML/CFT の遵守に関して、監督業務の具体的な側面に重点を置いたワークショップを開催。
アジア及び太平洋諸国	税務行政	\$115,000	アジア太平洋地域の 14 カ国の税務担当者を対象に、高額納税者部門 (LTU) の管理及び高額・多国籍納税者の監査における技術強化を目指す LTU に関する地域セミナーを開催。
アジア及び太平洋諸国	税務・関税関連法案	\$155,100	短期専門家を派遣し、税務・関税行政の強化・改善に向けた法案策定を支援。法整備を通じて、カンボジア、ラオス、ベトナム、東チモール、トンガにおける税収の増加を図る。

受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	中央銀行及び中央銀行関連法案	\$258,500	短期専門家を派遣。アジア太平洋地域各国における金融関連法の改善を支援し、これらの法を国際的に認知された基準やベスト・プラクティスに従う内容とする。以下の分野における新法の策定、及び既存の法令の改正についてガイダンスを提供する：中央銀行法、銀行法、その他の金融関連法令（破産法、支払・決済法、預金保険制度など）、中央銀行とその他の金融機関の内部規則。第1回目の支援要請をブータン、モルジブ、ネパール、スリランカから受けている。
アジア及び太平洋諸国	国際収支及び対外債務統計	\$70,000	ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス、ミャンマー、ベトナムの統計担当者に対し、国際収支及び国際資産負債残高統計に関する地域コースを開催。コースの目的は、国際取引報告制度(ITRS)の使用及び対外債務要綱の厳守による統計精度の向上である。
アジア及び太平洋諸国	データ公表基準	\$70,000	SDDS に対する理解を促進し、詳細な要件を周知させることを目的とする地域コースを、アジア太平洋地域の潜在的な SDDS 加盟者を対象に実施。13 カ国からの政府関係者約 34 名、4 つの地域機関が参加する予定。
バングラデシュ	中央銀行業務	\$77,550	短期専門家を派遣。バングラデシュ中央銀行が取り組む、金融管理及び対外報告に必要な信頼性の高い金融データの整備に求められる基本的な会計制度改革を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
バングラデシュ	銀行再構築	\$25,850	短期専門家を派遣。バングラデシュ中央銀行が取り組む、国営商業銀行(NCB)4行の再構築の監督、特に民営化に向けた手続の遵守状況の監視における能力強化を支援。
バングラデシュ	金融市場の発達	\$103,400	短期専門家を派遣。バングラデシュ中央銀行(BB)が取り組む、様々な金融機関が国債を取引する証券市場の活性化を支援。支援の重点は、証券市場の監督業務におけるBBの役割の明確化、手形交換・決済制度の確立、市場操作に関するガイドラインの作成。
バングラデシュ	中央銀行業務	\$25,850	短期専門家を派遣し、BBにおけるリスクベースの内部監査の実施、及びスタッフ研修準備のためのスタッフの能力評価、並びにこの分野における開発プログラムの準備を支援。
ブータン	為替法令	\$25,850	短期専門家を派遣し、ブータン王立財政庁による新たな外国為替規制、規則、手続の策定を支援。既存の規制項目の強化、規制構造の最新化、手続の簡素化、将来的な改正に備えた枠組みの整備を実施。

受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	中央銀行業務	\$77,550	短期専門家を派遣し、カンボジア国立銀行(NBC)による内部監査及び内部管理を推進するための戦略プランの実施を支援。支援では、NBCに新たに設置する内部監査部のスタッフに対する研修、内部監査手順マニュアルの作成を実施。
カンボジア	銀行監督	\$25,850	短期専門家を派遣。各銀行が作成するプルデンシャル・レポートに示される金融情報を収集するためのデータベースを整備し、NBCによるオフサイト監督能力の強化を支援。このデータベースは、NBCによる監督業務プログラムの優先順位の設定を容易にするものであり、また、早期警告システムの基盤にもなる。
カンボジア	銀行監督	\$51,700	短期専門家を派遣し、NBCを支援。銀行検査官に対して、銀行検査のあらゆる側面・段階に関する詳細な指示及び職場内研修を提供し、オンサイト検査プログラムの強化を図る。さらに銀行検査官が使用するマニュアルやガイドラインを見直し、改善のための勧告を作成する。
カンボジア	中央銀行業務	\$77,500	短期専門家を派遣し、NBCによる銀行局の業務強化を支援。専門家は、銀行局に関する診断的調査を実施し、その弱点及び非効率な面を指摘。さらにNBCを支援し、銀行部の最新化に向けた戦略プランを策定。

受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	歳出管理	\$240,000	財務担当の長期駐在アドバイザーを派遣し、カンボジア経済財務省による財政改革を支援。新たな勘定科目一覧表の導入、非税収管理のための新たな仕組みの整備、財政業務のコンピュータ化における構想計画の策定を実施。
カンボジア	税務・関税行政	\$387,750	短期専門家を派遣。貧困削減・成長ファシリティ(PRGF)が支援する技術支援行動計画に基づき実施される改革プログラムに対する、租税局及び関税局の取り組みを支援。税務行政においては、監査及び納税者サービスの改善、情報システムのコンピュータ化に重点を置く。関税行政においては、WTO加盟の要件を満たすことを目指した通関手続の改善、密輸摘発の強化、2005年に全国的に配置予定のコンピュータシステムの整備に重点を置く。
カンボジア	歳出管理	\$237,000	経済財務省に派遣している財務担当長期駐在アドバイザーの任期を延長。この間の支援では、新たな勘定科目一覧表及び予算分類の実施、最終的に単一口座とすることを目標とした政府の銀行口座数の削減、政府の取引における銀行システムの利用の増加、未払い金の削減、財政報告の改善に重点を置く。

受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	複数部門統計アドバイザー	\$118,500	長期アドバイザーの任期を延長。政府の当該局(国立統計庁、計画省、カンボジア国立銀行、経済財務省)による、国際基準に従ったマクロ経済統計の収集、集計、公表能力の強化に対する支援を継続。改善の優先分野は、対外取引及び直接投資統計、実体部門統計、政府財務統計である。
中国	マネーロンダリング及びテロ資金対策(AML/CFT)	\$308,500	巡回専門家を派遣し、中国当局による、国際基準及びベスト・プラクティスに従った健全なAML/CFTの法的・制度的枠組み整備を支援。支援では、AML/CFT法の策定・執行において当局に協力し、機能性の高い金融情報部門を設置。さらに1週間の研修ワークショップを開催。
中国	外国為替・金融オペレーション	\$70,000	中国-IMF合同研修プログラムの一環として、中国人民銀行のスタッフに対して、金融・外国為替オペレーションに関するワークショップを大連で開催。本ワークショップでは、金利の調整、インフレ予測、中央銀行の情報発信(communication)などの金融政策の枠組み強化の重要性について協議。

受益国	分野	コミット額	内容
中国	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、ファイナンシャル・プログラミング政策に関するワークショップを大連で開催。コースの目的は、マクロ経済政策及び構造改革に対する参加者の理解の向上を図ることである。
中国	財政・マクロ経済運営	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、マクロ経済運営及び財政問題に関するコースを大連で開催。コースでは、税制、歳出政策、財務管理、社会基盤整備・成長、公営企業の改革・民営化などの財政政策及びマクロ経済運営における重要項目を扱う。
フィジー	金融セクター監督	\$77,550	短期専門家を派遣し、当局が取り組む、保険業界の監督における現状の問題点の評価を支援。最新のオンサイト検査・オフサイト分析手法を導入し、フィジー国立積立基金の業務における潜在的リスクの特定に努める。
インドネシア	中央銀行業務	\$155,100	短期専門家を派遣し、インドネシア中央銀行による支店の再編を支援。支援は以下の4段階で実施：(1)提案されている再編案の要素・原則の確認 (2)詳細な作業プログラムの策定 (3)再編の実施 (4)目的が達成されているか確認するための、フォローアップ評価の実施。
インドネシア	歳出管理	\$51,700	短期専門家を派遣。地域の財務事務所が管理する銀行口座の一本化に関するタイムテーブルを作成し、財務省及びインドネシア中央銀行(BOI)が取り組む、国庫の単一口座システムの整備を支援。地方の財務事務所における支払い手順を整備するための計画の策定、国庫支払の自動化及び報告システムの詳細の決定を進める。

受益国	分野	コミット額	内容
インドネシア	財政管理	\$51,700	短期専門家を派遣し、当局が取り組む政府口座の合理化による最新の財政業務形態の導入、及び国庫単一口座システムの整備を支援。税金の送金・支払い手続を改善し、地域財務事務所を再編。アチェの再建・復興のための津波支援金を配分する財務支払い・会計事務所開設の実現のためにも支援を提供。
ラオス人民民主共和国	銀行監督	\$155,100	短期専門家に対する出資を継続。ラオス中央銀行が取り組む、オンサイト検査・オフサイト監督、関連法令の改正・執行、国営商業銀行の再構築の監督に重点を置いた、銀行の規制及び監督強化を支援。
モルジブ	金融政策及びオペレーション	\$51,700	短期専門家を派遣。モルジブ金融庁(MMA)の流動性予測・管理能力を強化し、より市場ベースの効率的な金融政策が実施できるよう支援。
モンゴル	歳出管理	\$155,100	財政部門の短期専門家に対して、さらに資金を援助。当局が取り組む、機能性の高い国庫単一口座の運営、政府の財務情報システムと新たな財務手続との整合性の確保、必要な財政関連法・規制の立案、財政当局における内部監査・管理の強化を支援。



受益国	分野	コミット額	内容
ネパール	金融政策及びオペレーション	\$77,550	短期専門家を派遣し、ネパール中央銀行(ネパール・ラストラ銀行)による以下の取り組みを支援:(1)通貨のリザーブターゲットを達成するための金融オペレーション実施能力の開発 (2)金融市場の流動性を監視するための情報システムの整備 (3)財務省との金融・債務管理の調整。
ネパール	中央銀行業務	\$25,850	短期専門家を派遣。国際財政報告基準に従った報告制度の整備に加え、必要なスタッフ養成プランを作成し、ネパール・ラストラ銀行が取り組む会計手続・管理の強化を支援。
ネパール	中央銀行業務	\$51,700	短期専門家を派遣し、ネパール・ラストラ銀行(NRB)による内部監査の強化を支援。機能に関するリスクベースの評価において求められる監査業務の実施、及び必要なスタッフ研修プログラムの計画を進める。
ネパール	金融関連法案	\$25,850	短期専門家を派遣し、ネパール当局を支援。中央銀行が効果的に商業銀行や預金受入れ機関を監視するための法的基盤となる銀行・金融機関法令の最終案を作成。

受益国	分野	コミット額	内容
太平洋島嶼国	データ公表基準	\$358,200	GDDS を枠組みとして使用し、統計システムにおける持続的改善を目指す太平洋地域の GDDS プロジェクトに対する出資を継続。プロジェクトにおける助言の提供や研修は、JSA が出資する PFTAC の経済・金融統計部門の地域アドバイザーが管理。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	租税政策及び税務・関税行政	\$273,000	フィジーの PFTAC に拠点を置く地域アドバイザーの任期を延長し、加盟国における税制の改革、及び税務・関税行政改革のためのプログラムの実施に対する支援を継続。キリバツ、ソロモン諸島、トンガ、ツバルにおいては VAT の導入・実施、キリバツ、マーシャル諸島、ニウエ、パラオ、ソロモン諸島、トンガ、ツバルにおいては関税情報システムのコンピュータ化、フィジー、キリバツ、パラオ、ソロモン諸島、ツバルにおいては税務・関税に関する法案の再起案を支援。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	複数部門統計	\$273,000	PFTAC を拠点とする経済・金融統計部門の地域アドバイザーの任期を延長。加盟国における様々な経済・金融統計の収集、集計、公表に関する能力強化に対する支援を継続。支援は、助言のための視察や研修を通じて行われ、管理、統計整備の基盤、優先順位の設定など、様々な問題を対象とする。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	税務行政	\$70,000	太平洋島嶼国税務行政協会第 2 回年次総会に参加する太平洋島嶼国 (PIC) の政府関係者 25 名の費用を負担。同総会は、PIC の税務担当者間の協調・協力関係を促進し、新たな税務行政システムを導入するためのプログラムの実施における問題について、経験の共有、理解の向上を図ることを目的としている。

受益国	分野	コミット額	内容
フィリピン	銀行監督	\$237,000	長期駐在アドバイザーの任期を延長。フィリピン中央銀行による監督能力の強化に対する支援を継続し、リスク重視の調査手法の採用、及び検査専門官養成コースの整備を実施。
フィリピン	国際収支及び対外債務統計	\$25,850	巡回専門家の任期を延長し、中央銀行が取り組む、2003年度国際基準の遵守に関する報告書の勧告に従った国際収支統計の改善を支援。支援では、交通・貨物輸送サービスの評価研究・調査の開始、直接投資調査の整備、出典が異なるデータの調整などを実施。
スリランカ	金融セクター監督	\$237,000	長期駐在アドバイザーを派遣し、スリランカ保険委員会による国際的なベスト・プラクティスに従った効果的な保険監督制度の導入を支援。支援の対象は、政策・規則整備、生命保険・損害保険の監督、保険仲立業者・代理店の監督、スタッフの研修である。
スリランカ	銀行監督	\$258,500	巡回専門家を派遣し、以下の取り組みを通じて、スリランカ中央銀行の銀行監督機能の強化を支援：(1)既存の銀行システムにおける弱点の特定 (2)銀行監督を強化するための技術をスタッフに教育 (3)銀行部門に対するストレステスト実施の枠組みの整備。

受益国	分野	コミット額	内容
STI-シンガポール地域研修所	マクロ経済分析及び政策	\$237,000	長期専門家の任期を延長し、マクロ経済運営、統計の方法論、金融セクターの問題、加盟国において最近関心を集めているテーマに関する様々な側面について、STI の後援によるコースやセミナーにおいて研修を実施。
STI-シンガポール地域研修所	マクロ経済分析及び政策	\$118,500	長期専門家の任期を延長し、マクロ経済運営、統計の方法論、金融セクターの健全性・透明性、加盟国において最近関心を集めているテーマに関する様々な側面について、STI の後援によるコースやセミナーにおいて研修を実施。
タイ	銀行監督	\$237,000	長期駐在アドバイザーの任期を延長し、タイ中央銀行が取り組む国際的なベスト・プラクティスに従った銀行監督政策・手続の改善に対する支援を継続。アドバイザーは、強化された監督制度の整備・実施、問題のある銀行の監督マニュアルの作成、早期警告システムの整備推進、オフサイト監督の担当者用の資料・マニュアルの改正に重点を置く。
東チモール	中央銀行決済	\$59,250	銀行・決済当局(BPA) 決済副部長のアドバイザーの任期を延長。BPA が取り組む、機能性の高い国内決済システムの整備、これらの機能を遂行できる中央銀行の設立準備を支援。費用の 2 分の 1 は国連が負担。

受益国	分野	コミット額	内容
東チモール	中央銀行勘定	\$77,550	短期巡回専門家を派遣し、銀行・決済当局長官に対し、石油基金の設立に関連する会計、監査、財務報告問題について助言を提供。
東チモール	中央銀行業務	\$237,000	長期駐在アドバイザーを銀行・決済当局(BPA)長官に対して派遣。アドバイザーは、最近就任したチモール人の長官に対し、中央銀行の広範な業務、及び 2005 年に実施される BPA から本格的な中央銀行への移行に必要な準備について支援を提供。
東チモール	中央銀行決済	\$118,500	BPA 決済副部長の長期駐在アドバイザーの任期を 6 カ月延長。この延長は、特に 2005 年に予定されている BPA の中央銀行への移行に関して、チモール人の決済副部長を支援するために実施される。
東チモール	銀行監督	\$77,550	巡回専門家を派遣し、BPA の中央銀行への移行に関して、最近就任したチモール人の BPA の監督副部長を支援。支援においては、必要な手続マニュアルを作成。

受益国	分野	コミット額	内容
東チモール	金融セクター監督	\$51,700	巡回専門家を派遣し、BPA の保険監督業務の整備について監督副部長を支援。保険分野における BPA のプルデンシャル規則の整備、手続の文書化、マニュアルの作成を実施。
東チモール	中央銀行組織	\$51,700	組織・人材分野の巡回専門家を派遣。最近就任したチモール人の BPA 事務局長に対し、特に 2005 年に予定されている BPA の中央銀行への移行に伴う管理・人事部の強化の推進を支援。
東チモール	財政管理	\$237,000	駐在の財務アドバイザーを派遣。新たに就任したチモール人の財務長官に対し、支出管理、決済、政府銀行口座の管理、政府会計の維持、財政報告の作成、特に石油基金に統合された石油収入の管理などの重要な機能の遂行について支援を提供。
バヌアツ	金融政策及びオペレーション	\$77,550	巡回専門家を派遣し、バヌアツ準備銀行による金融政策及びオペレーションの強化を支援。そのために短期流動性予測を改善し、準備高管理、外国為替取引の効率化を図る。
ベトナム	銀行規制及び監督	\$77,550	巡回専門家を派遣し、ベトナム国立銀行が取り組む、銀行規制・監督の改善における重要分野に関する診断的調査の実施、及び必要な改革の実施に向けた優先順位を考慮した計画の策定を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
ベトナム	金融政策及びオペレーション	\$232,650	巡回専門家を派遣し、ベトナム国立銀行による以下の取り組みを支援:(1)インフレターゲット制及び完全市場ベースの金融オペレーションを採用する際の必須条件の特定(2)指針・実施プランの策定(3)ベトナムにおけるドル化の進捗及びその金融政策に対する影響の見直し。
ベトナム	税務行政	\$206,800	巡回専門家に対する出資を継続。税務当局による自己評価試験プロジェクトの新たな地域税務事務所への拡大、新たな研修の実施、自己評価のための既存のコンピュータシステムの強化を支援。
ベトナム	税務行政	\$103,400	専門家の任期を4カ月延長し、税務当局及び財務省を支援。税務行政及びベトナムにおけるコンピュータ化の改革に対する資金を調達するためにマルチドナー基金に提出する、資金獲得の戦略的・協力的な改革プランの策定を支援。

中央・西ヨーロッパ			
受益国	分野	コミット額	内容
アルバニア	金融政策	\$237,000	長期駐在アドバイザーを派遣し、アルバニア銀行を支援。2007年までに金融政策の枠組みとして、インフレターゲットを採用するための能力強化を図る。支援の重点は、必要とされる組織改革、モデル化や予測システムの整備、インフレターゲット(inflation index target)の設定値の選択、金融政策の広報に関する戦略の立案。

受益国	分野	コミット額	内容
コンボ	中央銀行業務	\$237,000	コンボ銀行・決済当局(BPK) 総裁に対する出資を継続し、コンボにおける健全な金融システムの継続的な成長の確保に努める。BPK による健全な金融制度の維持及び小口支払における銀行の役割の強化を推進し、地元スタッフが BPK の管理部門に就任するための能力育成に対する支援を継続。
コンボ	複数部門統計	\$237,000	長期アドバイザーの任期を延長し、統計庁による国民経済計算統計の作成、及び銀行・決済当局による国際収支統計作成のための能力育成に対する支援を継続。アドバイザーは、特に国際基準に従った統計データの収集、集計、報告システムの立案・整備、及びコースや職場内研修による指導に対して支援を提供。

東ヨーロッパ・中央アジア			
受益国	分野	コミット額	内容
アゼルバイジャン	国民経済計算統計	\$51,700	巡回専門家に対する出資を継続し、4 半期毎に作成される国民経済計算に使用されるデータソース・技術の改善に関して国家統計委員会を支援。専門家は、この分野について職場内研修を実施。
東欧及び中央アジア－複数国	財政管理	\$133,500	ロシア連邦財務省に派遣されている財政担当の長期駐在アドバイザーの任期を延長し、ロシアの財政改革プロジェクト、特に新たな勘定科目一覧表の作成、ファイナンシャル・プランニング及び資金管理システムの構築、金融管理情報システムの構築、発生主義会計の導入を支援。アドバイザーは、アルメニア、キ



			ルギス共和国、リトアニアにおいて進行中の財政改革プロジェクトを支援する地域財政アドバイザーとしての役割も果たす。
--	--	--	--

受益国	分野	コミット額	内容
東欧及び中央アジア－複数国	歳出管理	\$136,500	地域歳出管理アドバイザーを派遣し、域内各国に対して様々な支援を提供。アルメニアでは、非営利組織の監視のための新たな勘定科目一覧表・制度を導入。アゼルバイジャンでは、石油収入を管理するための新たな予算制度法・規則を執行。グルジアでは、国庫の単一口座を整備し、会計に関する改革プロジェクトを策定。ウズベキスタンでは、財務省の設置を準備し、予算制度法を改正。
東欧及び中央アジア－複数国	国民経済計算統計	\$70,000	独立国家共同体(CIS)各国からの約30名の参加者に対し、国民経済計算統計に関する2週間にわたる地域セミナーを開催。コースでは、理論面・実践面の双方を取り上げる。このコースは、ロシア中央銀行の協力を受けて企画。
グルジア	銀行監督	\$237,000	長期駐在専門家を派遣し、グルジア銀行が取り組む、銀行部門の成長に合わせたより一層高度な銀行監督業務を実施するための能力開発を支援。支援の重点は、問題のある銀行の監督及びその解決、銀行免許の付与及び認可、預金保険機構の準備。

受益国	分野	コミット額	内容
モルドバ	物価統計	\$103,400	巡回専門家を派遣し、統計社会局による以下の取り組みを支援：(1)消費者物価指数(CPI)及び生産者物価指数(PPI)の集計に使用されるデータの精度の改善 (2)CPI及びPPIの集計に使用される統計技術の健全性の改善 (3)適宜報告するシステムの整備。
ロシア	予算管理	\$39,500	予算部門のアドバイザーの任期を2カ月延長。2005年の予算編成に関して財務省が段階的に実施する主な改革を支援。新たな予算分類の統合、実績予算編成手法の導入、予算編成手続の合理化(読会の回数を4回から3回に削減)を実施。
ウズベキスタン	歳出管理	\$39,500	長期アドバイザーの任期を2カ月延長。財務省が取り組む、財政改革に必要な規制制度の立案、及び政府財政管理情報システムの仕様の最終決定を支援。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	国際収支及び対外債務統計	\$30,000	世界銀行主催の、各国及び国際機関におけるデータの使用・集計担当者を対象とする送金に関する国際セミナーに参加する、開発途上国の国際収支の担当者の費用を援助。

受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	データ公表基準	\$70,000	証券投資残高共同調査(CPIS)に参加した(またはその潜在的影響力から判断して参加が望まれた)小規模経済・国際金融センター(SEIFiCs)の政府関係者を対象に、3日間のワークショップを開催。ワークショップは、これらの国における証券投資資産の把握、情報収集の改善、及びIMFに適宜報告する体制の整備を目指すものである。
IMF－複数地域	国際資本市場へのアクセス	\$77,550	短期専門家を派遣。アンゴラ、インドネシア、ベトナム当局による、投資家の国際資本市場へのアクセスを改善するための投資家向け情報プログラムの整備を支援。
IMF－複数地域	資本市場の監視	\$259,700	長期専門家及び短期専門家を派遣し、以下の取り組みを支援:(1)政府によるバランスシートリスクの監視を支援するためのバランスシートリスク指標(BSRI)モデルの整備(2)2カ国でモデルを試験的に実施(3)アジア、ラテンアメリカ、CISの一部の国の政府関係者を対象とするワークショップにおけるモデルの紹介。
IMF－複数地域	マクロ経済運営及び構造調整	\$500,000	IMFのウィーン合同機関における研修プログラムへのアジアからの参加者に対し、出資を継続。参加者の多くは、経済プログラムを履行している国の出身者であるが、これらのプログラムは、マクロ経済運営の改善や市場経済への

			移行の推進を目指したマクロ経済の不均衡の是正、または構造改革の実施を目的としている。
IMF－複数地域	マクロ経済運営	\$500,000	国際金融情報センター（JCIF）と共同で、アジア及びCIS各国の上級政府職員を対象に、「マクロ経済運営及び日本の経済発展に関するハイレベルセミナー」を開催。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
アフガニスタン	複数部門統計	\$237,000	現在カブールに駐在する長期アドバイザーへの出資を継続。中央統計庁、アフガニスタン中央銀行、財務省が取り組む、国際基準に従った基本的なマクロ経済統計を集計・公表するための組織構造及び業務能力の整備・改善を支援。特にこれらの統計に重要なデータソースの整備に重点を置く。
ヨルダン	税務行政	\$103,400	巡回専門家に対する出資を継続し、以下の取り組みを支援：(1)2004年に設置された高額納税者部門の効率的運営の確保 (2)中額納税者事務所の設置準備 (3)小額納税者に関する税務行政の簡素化に向けた計画の策定 (4)機能ベースの総合的な税務局本部設置の完了 (5)管理情報システムの整備。

METAC-中東地域技術支援センター	銀行監督	\$273,000	METAC に拠点を置く地域長期アドバイザーを派遣。加盟国の銀行監督分野における能力育成すると共に、他の技術支援ニーズを特定し、それに対処する。アドバイザーは、商業銀行に対する認可、オンサイト検査、オフサイト監督、有効な法制度や規制枠組みの整備などの、監督・規制業務に重点を置く。支援は、当該国への視察、及び国内研修や地域ワークショップなどを通じて提供する。地域アドバイザーは、他の短期専門家による支援の促進・調整を図る。
METAC-中東地域技術支援センター	税務・関税行政	\$273,000	METAC を拠点とする地域長期アドバイザーを派遣し、加盟国による歳入管理改革(税務システム改革、新たな組織編成、管理手続、情報システムの整備など)の計画・実施を支援。加盟国に対する直接的な支援の提供に加え、アドバイザーは、IMF や他の技術支援機関による支援の提供を促進し、これらの取り組みの効果的な調整を図る。
METAC-中東地域技術支援センター	資本市場の開拓	\$136,500	長期専門家を派遣し、METAC 加盟国における資本市場開拓の強化を支援。当初の支援はリビア、スーダンにおける資産負債管理、リビア、スーダン、イエメンにおける投資環境の整備、リビア、スーダン、イエメンにおける国内資本市場の開拓に対して提供される。

受益国	分野	コミット額	内容
中東－複数国	マネーロンダリング及びテロ資金対策(AML/CFT)	\$50,000	短期専門家を2名派遣し、最近設立されたAML/CFTに関する中東・北アフリカ金融活動作業部会の加盟国による以下の取り組みを支援：(1) AML/CFT 法・規則に関する最新の国際基準に対する理解の向上 (2) 法案作成、研修の実施、金融情報機関(FIU)設置に関する技術支援ニーズの評価 (3) 2005年4月に開催される技術支援フォーラムに先立つ、技術支援質問票の作成。
シリア・アラブ共和国	銀行監督	\$98,750	長期アドバイザーの任期を5カ月延長し、シリア中央銀行による新たな銀行規則の導入、国際基準に従った新たな会計システムの整備、銀行監督業務に関するスタッフ研修を支援。

西半球			
受益国	分野	コミット額	内容
ベリーズ	銀行監督及び規制	\$118,500	長期駐在アドバイザーを派遣し、ベリーズ中央銀行による銀行監督業務、及び IMF が2003年に実施したオフショア金融センター(OFC)評価で検出された主な弱点の対処に必要な規制の強化を支援。支援は、システミック・リスクの監視、監督責任の強化、プルデンシャル規則の見直し・調整、リスクベースの監督、オフサイト・オンサイト監督、マネーロンダリング

			(AML)問題、スタッフ研修・確保を対象とする。
--	--	--	--------------------------

受益国	分野	コミット額	内容
CAMC-中米通貨会議	データ公表基準	\$103,400	短期専門家を派遣。CAMC加盟国に対し、GDDS(及びIMFの公表基準掲示板(DSBB)に載せられたメタデータ)に本格的に参加するための実体経済セクター及び金融セクターのメタデータの整備・確立を支援。専門家は、改善を必要とする分野における行動計画の開始についても支援。
CEMLA-ラテンアメリカ通貨研究センター	国際収支及び対外債務統計	\$50,000	ラテンアメリカにおけるSDDS加盟国及びGDDS参加国からの参加者に対し、外貨準備高及び外貨の流動性に関するセミナーを開催。セミナーでは、外貨準備高及び外貨の流動性に関する統計の集計・公表などの理論的原則に対する理解の向上を図り、実際の集計方法や、各国における経験・問題などを議論。
ECCB-東カリブ中央銀行	金融セクター監督	\$206,800	巡回専門家を派遣。ECCBによる銀行監督のほか、その他金融機関、及び2004年の金融システム安定性評価において推奨されたオフショア金融機関の監督を支援。専門家は、加盟国・地域においてノンバンクやオフショア金融機関の監督を行う機関に対して、監督技能及び監視能力の強化を図るECCBの取り組みについても支援。
ニカラグア	税務行政	\$237,000	長期駐在アドバイザーの任期を延長。ニカラグア歳入局

			<p>(DGI)による改革プログラムにおける成果の強化(本部機能の再構築、新たな高額納税者部門(LTU)の設置、新たな手続の整備)、及び他の重点分野(電子ファイリング・銀行間の決済システム、新たな納税者特定番号システム、中央データベースによるコンピュータ化された税務行政、監視・実施を補助するコンピュータ化された規格、税務官に関する新たな人材資源政策)の改革の立案・実施を支援。</p>
--	--	--	---



受益国	分野	コミット額	内容
西半球－複数国	通貨・金融統計	\$70,000	ラテンアメリカのスペイン語圏の加盟国における当該機関の最高幹部に対し、「通貨・金融統計の集計ガイド」に関するセミナーを開催。セミナーでは、集計ガイドに加え、IMFの通貨・金融統計マニュアル(MFSM)、及び IMFの国際金融統計に公表されるデータの報告に必要な標準報告様式(SRF)についても取り上げる。
西半球－複数国	通貨・金融統計	\$93,750	中南米のスペイン語圏の加盟国に対し、通貨・金融統計に関する3週間の地域コースを開催。同コースは、参加者が IMFの MFSMに基づく方法・手続を習得し、主要なマクロ経済統計システムとの関連について理解を深め、これらの統計を経済分析、ファイナンシャル・プランニング、通貨政策に活用できることを目的とする。
ベネズエラ	債務管理	\$25,850	短期専門家を派遣し、財務省による債務管理の強化を支援。そのために、債務の最適ポートフォリオ(国内 vs 国外、変動 vs 固定、外貨 vs 本国通貨)を提案し、最適ポートフォリオ構造に至るステップについて助言を提供。